

河原建具店

〔業種〕 木製建具、木製品製造

事業
計画名

加工設備導入による大型オーダーメイド
建具の品質向上と納期短縮

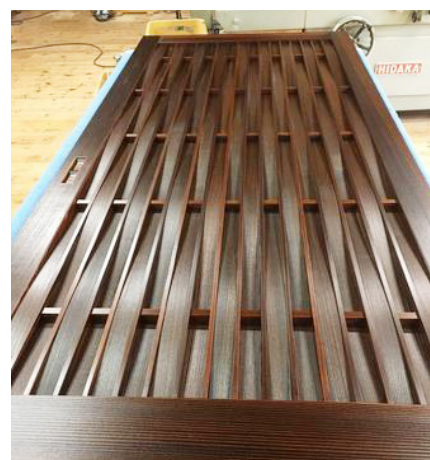
◇代表者名 代表 河原 直樹
◇設立年月日 昭和29年1月
◇所在地 〒929-0327
石川県河北郡津幡町字庄ワ-3-3
◇TEL：076-289-2634
◇FAX：076-289-3489
◇URL：kawara-tategu.com
◇E-mail：kawara_tateguten@seagreen.ocn.ne.jp
◇従業員 2名



商品（うづくり漆塗り杉板戸）

事業に取り組んだ経緯・背景

店舗などの工事で建具の大型化が進みH2400mmを超える建具の注文が増えて来ましたが、当社の加工機械はH2400mmまでしか対応していないため、手間のかかる方法で製作していましたが納期の問題が発生し作業効率、精度を高める事が必要になりました。巾も1200mmを超えるものが増えてきて機械の大型化の必要性に迫られていました。



商品（漆塗り波木格子）

事業内容

現在、建具業界は私達建具屋とドアメーカーなど多くの建具供給会社があり、一般建具ではドアメーカーが作る建具に価格競争で苦戦しています。私達の得意とする小ロット、多品種、オリジナルデザインに対応、そして寸法に対する対応力ですが寸法的には大型建具の分野が現在増えて来ているため、H2400mmW1200mmを超える建具製作がネックで今後増えて行くと思われます。当社は大型建具に対応した設備の増強による加工精度の向上、生産性向上による納期短縮に取り組みました。

事業の成果

NC付きパネルソウを入れる事によりH2400mmを超える大型フラッシュドアの製作時間の短縮と建具寸法が0.1mm単位での切断加工が正確に出来るようになりました。以前はH2400mmとH2000mmのプレス機でプレスをしていましたが、3000mmのフラッシュパネルがプレス出来るようになった他に2000mmを超えるとプレスが1台しか無かったため作業工率が悪かったのですが改善されました。ホゾ組みの建具で組み立て作業で大型組み立て機に変えたおかげで機械の限界を超える事が無くなりました（H2700mmW1900mmまで対応）。以前は機械の容量を超えるとハンマーで叩いて組み立てていたため時間がかかり、熟練を要しましたが、精度、組み立てスピードが改善されました。

事業の現在の状況

新しく導入した設備で作業効率が改善し、人員を増やすことなく残業時間も減らす事が出来、納期にも合わせることが出来ました。現在コロナの影響で厳しい状況では有りますが、新しいデザインや工法を考えサンプル製作などにも取り組んでいます。古民家再生プロジェクトの建具修復や新規製作建具でも大型組み立て機のおかげで寸法的な制限が減り効率改善と、機械を導入した事により社員のやりがいにもつながっているようです。今後はこれらの設備による他社との差別化をさらに進め自社の活性化を実現します。



社屋外観

〔得意分野〕

木加工、木建具製造、木製品製造

〔主要取引先〕

積水ハウス、片岸製作所、風雅、ナナテン、喜多ハウジング

〔商品〕

和洋木製建具、建具修理、修復、木製家具製造、造作材加工、他など

〔代表者から一言〕

当社の加工技術や知識、ノウハウを生かし、お客様に喜んでいただける仕事をご提供出来る会社を目指しています。



代表 河原 直樹